

原子力施設等におけるピックアップ
(令和元年10月21日～10月27日)

令和元年10月30日
原子力規制庁

○令和元年10月21日～10月27日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射性同位元素等規制法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和元年10月21日～10月27日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に関する事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃(株)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
10月23日	四国電力株式会社	伊方発電所	伊方発電所3号機 廃棄物処理室(セメント固化装置) 排気ファンの停止について	10月23日 HP公表

<参考> 海外の原子力施設におけるピックアップ
該当なし

<その他>
該当なし

令和元年10月23日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 廃棄物処理室（セメント固化装置）排気ファンの停止について

通常運転中の伊方発電所3号機（加圧水型、定格電気出力89万キロワット）原子炉補助建屋3階（管理区域内）のセメント固化装置^{※1}において、廃棄物処理室排気ファン^{※2}が2台運転のところ、10月22日19時02分頃、排気ファン3Cが停止し、1台運転になっていることを確認しました。

調査した結果、電源装置の不具合により、廃棄物処理室排気ファンに加え、廃棄物処理室給気ファン^{※2}も2台運転のところ、3Aが停止し、1台運転になっていることを確認しました。

その後、バックアップ電源に切り替え、給気ファンおよび排気ファンをそれぞれ2台運転に復旧しました。

今後、詳細を調査します。

本事象によるプラント運転への影響はありません。また、環境への放射能の影響もありません。

（参考）

- ※1：機器点検時の排水や洗濯排水等、管理区域内で発生した液体廃棄物を濃縮し、セメントと混ぜ、ドラム缶に詰めて固化する施設。
- ※2：廃棄物処理室の換気を行うためのファンで、給気ファンは3A、3Bの2台が、排気ファンは3A、3B、3Cの3台が設置されている。

